



月刊えるるでは市民活動（NPOやボランティア、地域活動など）で活躍中の方々を少しずつご紹介していきたいと思っています。

これらの活動で出会える・ふれあえる・学びあえる、そしてつながるを応援します。

今月のイチオシ 朗読座おおむた さん

視覚や身体に障がいを持ち普通の印刷物を利用できない方々の為に、音声や録音による情報の提供を行われている団体さんです。えるるでは毎週木曜日に勉強会をされています。

今回の施設訪問のための打合せ中に、お話を伺わせて頂きました。

活動のなりたち

朗読座おおむたは視力障がい及びその他の障がいの為普通の印刷物では利用できない方々に新しい情報を正確に、迅速に届けたいとの思いで設立、活動しています。設立は平成22年4月です。現在の活動メンバーは43名です。

主な活動について

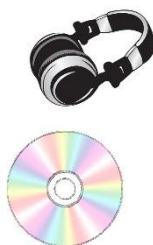
CDによる録音図書制作・広報・議会だより録音、個人依頼の対面朗読、CD作成、マルチメディアデジター（弱視の方も含め、LD、ADHD、自閉症などの発達障がい、および眼球運動の障がい、上肢障がい等の方に提供する）国立病院重心病棟・柳河特別支援学校への訪問やサポート、小学校への読書協力などを行っています。

活動内容について

国立病院には月に1度訪問活動をしています。音楽をかけて朗読劇をしたり、絵本の読み聞かせなどを行っています。重篤な患者さんばかりなので、とても楽しみにしていただいているようです。また今回のような急な依頼にも対応しています。

また倉永小学校にも読み聞かせのボランティアに行っています。大牟田市立図書館には録音CDを納めていますが、柳河特別支援学校依頼のCD作成も行っており、毎年課題図書を録音図書として制作するので、夏休み前は特に忙しくなりますね。

打
合
せ
風
景



録音図書制作で大変なこと

市の広報などはゲラが上がってから、録音制作するのですが、締切まで3、4日ほどしか時間がないときもあります。

皆さまに大切な情報をお届けするので録音した音源は間違いがないかメンバー同士で校正をしています。録音CDに落とす編集作業をした後にも2回以上校正をします。この作業は時間との戦いになりますね。

イベントについて

カルタックスおおむたさんでも毎年平和に関する朗読などのイベントを行っています。今年も8月12日にイベントがありますのでお時間のある方はぜひお越しになってください。

養成講座の様子



活動費について

座員からの会費と、イオンでイエローシートを集めて活動費に充てています。少しでも興味を持たれた方、ご協力いただけたら助かりますのでよろしくお願い致します。

今後の目標を教えてください

さまざまな録音図書を視力に障がいのある皆さまに届けていきたいと思っています。毎年春に朗読奉仕員（ボランティア）養成講座を行っていますので支援活動に興味のある方、録音CD制作の活動を一緒にしてみませんか？伝えてみたいという思いのある方ならどなたでも大丈夫です。大変なこともあります、イベントなどに行った後に、訪問先から喜んでいただいた声や録音図書を楽しみにしているなどとお聞きすると、とても励みになりますね。活動は楽しいですよ。

まずはえるるでの勉強会に見学に来てみてください。

勉強会 毎週木曜日（13：00～16：00）えるるにて